

～2024～
水の恵みと海岸清掃
体験バスツアー

美しい富山湾を守るため 富山県の人みんなへの メッセージ

海と海の生物を守るために清掃活動に
取り組んでもりポイ捨てをやめよう!

みんなで清掃活動に取り組んでもり

人間が作ったプラスチックを魚が食べる
その魚を人間が食べる事で人は一週間にワレカ-
プラを食べています。ポイ捨てをやめよう!

みんなで作って、ひょうろくをへらそう!

川が海にみぎまきをないうようにしよう

富山県の海を守るためにポイ捨てをやめよう

エシカルしようひしよう

みんなで富山湾をそうじして守ろう!!

うみのいきものたちのためにポイ捨てをやめよう。

いつまでもきれいな海でたくさんの生き物が生きられるようにごみひろ
をしよう!

・自分達の大事な海岸を自分達でまもるために、ポイ捨
はやめよう!

みんなで海や川をたいせつにしよう。

NO! ポイ捨て

魚たちのために、けたかな、海を作ろう!

きれいな海にするためにポイ捨てをやめよう。

かえるときは、ごみをもちかえろう。

ポイ捨ては魚やウミカメを苦しめよう原因となるからポイ捨てはやめよう。

- ・ゴミバックを使って、ごみを出さないようにしよう
- ・今の富山県の現状を知ろう

ポイ捨てをやめると魚を守ろう。

ポイ捨てをやめよう! 海の生き物をまちかえてたべたいようにしよう

・リユース、リデュース、リサイクルをしよう!

ゴミの分別をかんぱろう!!

一糸者に清掃活動力

ごみ袋の分別のまちかえり

プラスチックをリサイクルしよう

もと、3Rにとりくんで、富山県をきれいにしよう!

事務局(県環境政策課)より

参加された小学生の皆さんは、海岸清掃体験を通じて、
県内の漂着ごみの多く(約8割)が県内の上流域から
下流域に流れ出たものであることを改めて認識され、
「海岸清掃に取り組もう」、「海の生き物を守るために、
ポイ捨てをやめよう」、「3Rに取り組もう」などの行動
変容につながる多くのメッセージを寄せていただきました。